



平成28年10月20日

住宅局建築指導課

日本の免震技術に高い関心

——ルーマニア耐震建築セミナー報告——

ルーマニア国ブカレスト市において、ブカレスト工科大学の協力のもと耐震建築セミナーを実施した。

ルーマニア国政府関係者、ブカレスト市、学識者、実務者など約100名の参加があり、免震技術をはじめとする日本の建築物耐震化への取組みに高い関心が寄せられた。

1. セミナー概要

ルーマニアでは、1977年の地震において大きい被害があり建築物の耐震化に力を入れており2002年から2008年にはJICAによるプロジェクトも実施されたところである。

本セミナーは、JICAプロジェクトにおいても中心的な役割を果たしたブカレスト工科大学の協力を得て、一般社団法人日本免震構造協会が国土交通省補助事業として実施したものの。

- ・開催日程：平成28年10月10日（月）～14日（金）
- ・開催場所：ブカレスト工科大学

2. 開催報告

3日間のセミナー及びその後開催された意見交換会、4日目に行われた学生等に対する講義及び討議ともに、連日100名余りの参加者があり活発な意見交換が行われた。

セミナー及び意見交換会などにおいては、耐震性向上への取組みの重要性、その推進上の課題が共有されるとともに、免震技術をはじめとする日本の技術への高い期待が示された。

また、セミナー期間中、ルーマニア側の報道機関からの取材、インタビューなども連日行われるなど建築物の耐震化への高い関心が確認された。

3. 参加者（敬称略）

（開会式への主な参加者）

・ルーマニア側

副首相兼地域開発・公共事業相
内務次官（緊急事態総局担当）
ブカレスト市長
ブカレスト工科大学学長

ヴァシレ・ドゥンク
ラエド・アラファト
ガブリエラ・フィレア
ラドゥ・ヴァカレアヌ

・日本側

在ルーマニア日本国大使
国土交通省大臣官房審議官（建築担当）
一般社団法人日本免震構造協会 会長

石井喜三郎
石田 優
和田 章

(セミナー等参加者)

・日本側参加者

一般社団法人日本免震構造協会より和田会長、沢田専務理事はじめ9名
国土交通省住宅局より石田審議官、水谷建築国際関係分析官

・ルーマニア側参加者

セミナー ; 政府関係者、ブカレスト工科大学、関係団体などから

100名余

学生への講義 ; ブカレスト工科大学学生など

100名余

<参考>セミナーの様子



(開会式)



(和田会長の講演)



(セミナー会場)



(立ち席もでの学生に対する講義)

問い合わせ先

国土交通省 住宅局建築指導課 建築国際関係分析官 水谷
建築技術政策分析官 佐藤

電話 03-5253-8111 (内線 39-502、39-445) 直通 03-5253-8513

FAX 03-5253-1630